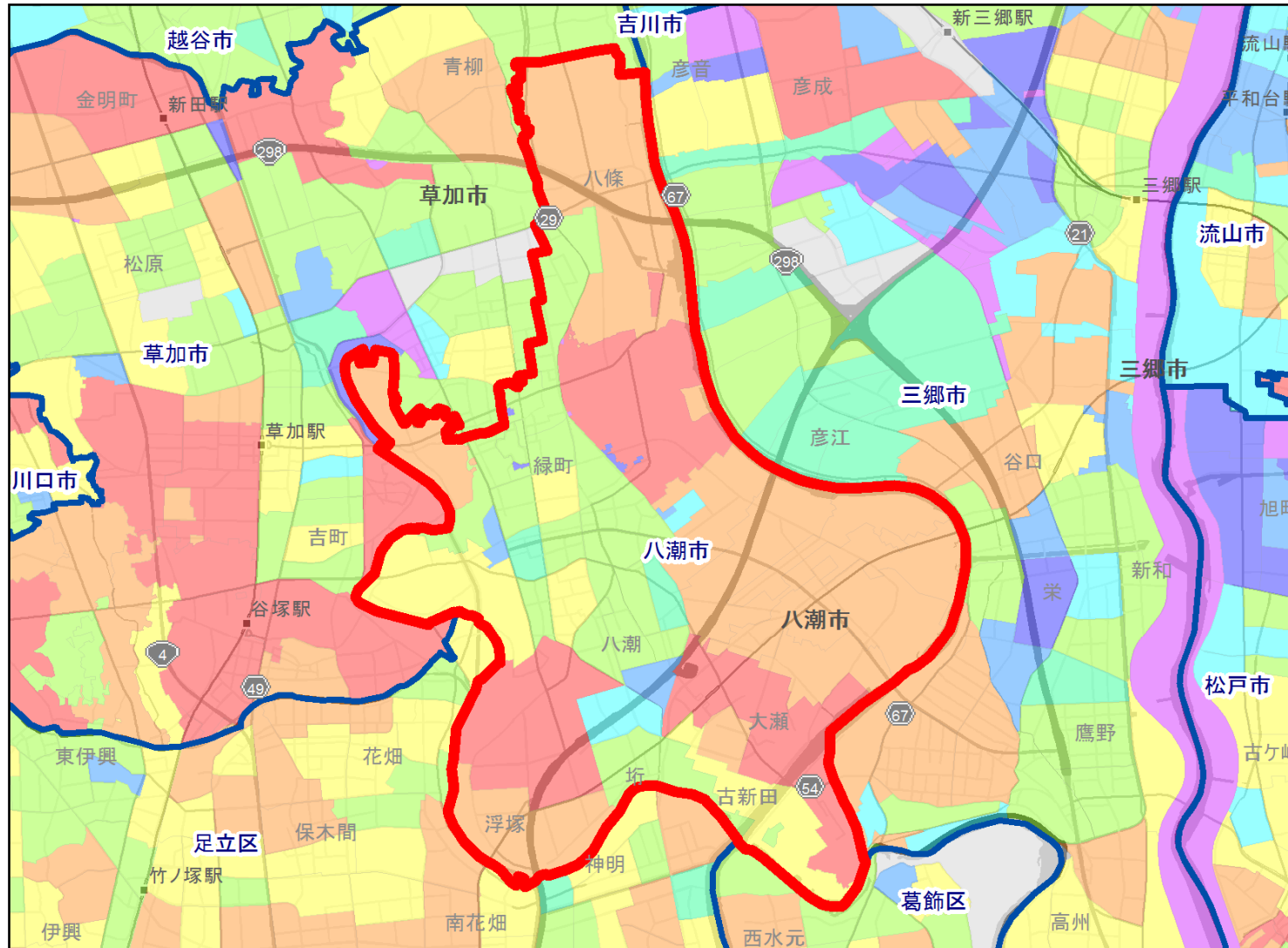


# 1. 商圈地図\_八潮市



- 凡例
- 八潮市
  - 市区町村界地図
  - H22国勢調査(町丁字等別集計)
  - 人口総数
  - 0
  - 1 - 99
  - 100 - 249
  - 250 - 499
  - 500 - 749
  - 750 - 999
  - 1,000 - 1,999
  - 2,000 - 2,999
  - 3,000 - 4,999
  - 5,000 - 99,999



# 1. 商圏特性データ

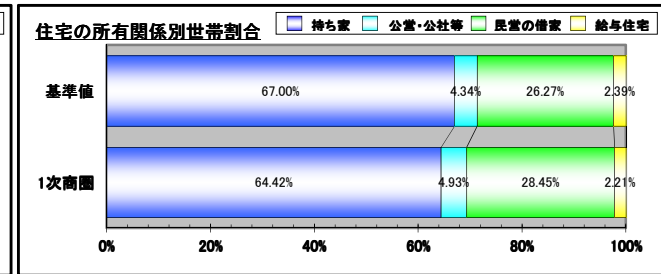
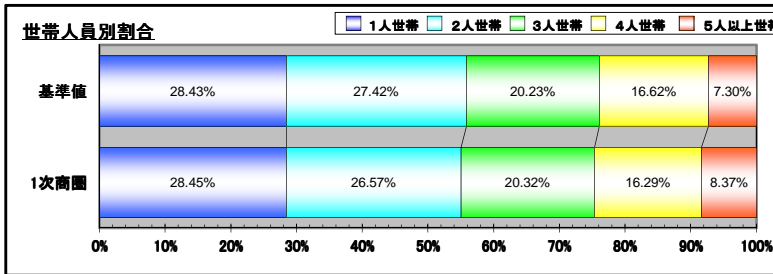
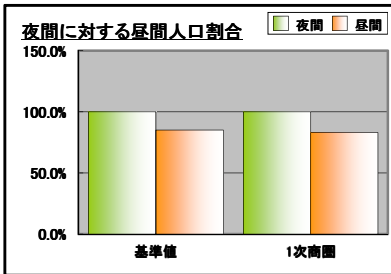
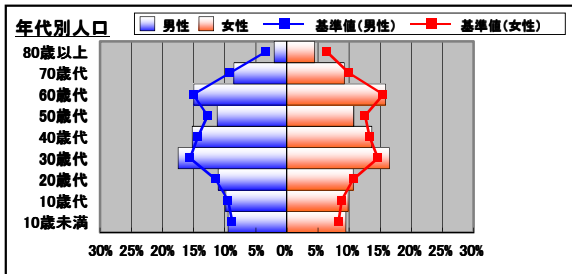
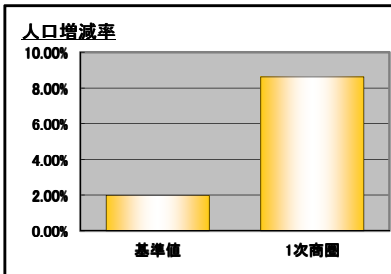
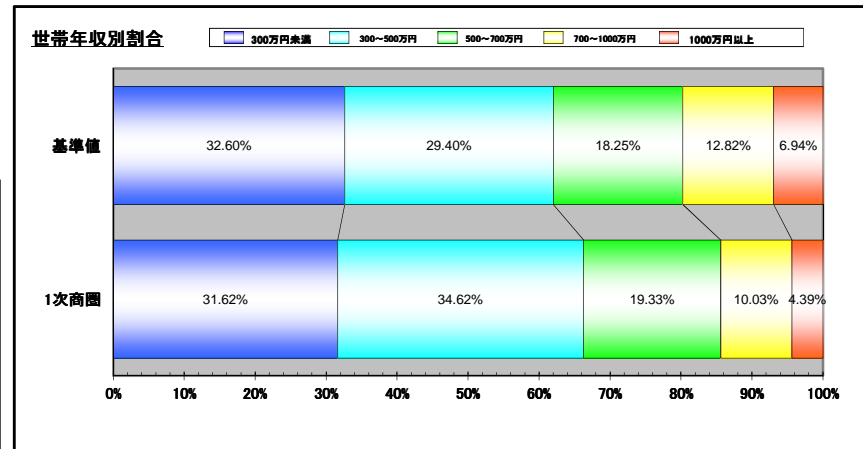
商圏	人口総数			年代別人口									人口増減数 (H17-H22)	昼間人口
	総数	男	女	10歳未満	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳以上		
基準値 (埼玉県)	7,194,556	3,608,711	3,585,845	619,063 (8.64%)	690,854 (9.64%)	812,042 (11.33%)	1,098,135 (15.32%)	1,001,149 (13.97%)	901,315 (12.57%)	1,074,542 (14.99%)	656,100 (9.15%)	314,436 (4.39%)	140,313 (1.99%)	6,116,588 (85.02%)
八潮市	99,392	51,341	48,051	9,378 (9.47%)	9,722 (9.82%)	10,748 (10.85%)	16,824 (16.99%)	14,318 (14.46%)	10,869 (10.97%)	15,245 (15.39%)	8,782 (8.87%)	3,156 (3.19%)	7,892 (8.63%)	82,481 (82.99%)

商圏	世帯数					住宅の所有関係別世帯数			住宅の建て方別世帯数				
	総数	1人世帯	2人世帯	3人世帯	4人世帯	5人以上	持ち家世帯	公営・公社等	民営の借家	給与住宅	一戸建て	長屋建て	共同住宅
基準値 (埼玉県)	2,837,542	806,579 (28.43%)	778,099 (27.42%)	574,155 (20.23%)	471,695 (16.62%)	207,014 (7.30%)	1,855,448 (67.00%)	120,233 (4.34%)	727,419 (26.27%)	66,123 (2.39%)	1,571,429 (56.82%)	37,665 (1.36%)	1,156,643 (41.82%)
八潮市	38,684	11,007 (28.45%)	10,279 (26.57%)	7,860 (20.32%)	6,302 (16.29%)	3,236 (8.37%)	24,012 (64.42%)	1,836 (4.93%)	10,604 (28.45%)	825 (2.21%)	21,139 (55.85%)	1,140 (3.01%)	15,570 (41.14%)

商圏	世帯年収					
	総数	300万円未満	300~500万円	500~700万円	700~1000万円	1000万円以上
基準値 (埼玉県)	2,837,552	924,945 (32.60%)	834,137 (29.40%)	517,713 (18.25%)	363,757 (12.82%)	197,007 (6.94%)
八潮市	32,464 ※	10,267 (31.62%)	11,240 (34.62%)	6,276 (19.33%)	3,258 (10.03%)	1,424 (4.39%)

※年収はH25年取別推計世帯数より算出。

★各割合の赤字は基準値を上回っている、青字は下回っている事を示します。



## 2. ポイントまとめ 八潮市

---

### 1、全体特性を一言で表すと……

# 賃貸に住む子育て世帯が多いエリア

## 2、データ分析

### 1)年代

10歳未満、10歳代、30歳代、40歳代、60歳代が基準値より多い。20歳代、50歳代、70歳代、80歳以上は基準値以下。  
→子育て世代が多い。

### 2)昼間人口

基準値より2.03%低い。  
→八潮市エリアに通勤・通学している方の割合は平均的。

### 3)持ち家？賃貸？

持ち家世帯が基準値より2.58%低い。  
→持ち家に住む世帯は平均的。

### 4)住宅の建て方

一戸建て世帯が基準値より0.97%低い。  
→一戸建て世帯は平均的。

### 5)世帯年収

世帯年収300～500万円、500～700万円が基準値より多い。300万円未満、700～1,000万円、1,000万円以上は基準値以下。  
→中間所得層がやや多い。

## 3、まとめ

中間所得層の子育て世代が多いエリアです。人口増減率が基準値より6.64%も高く、8.63%増えています。持ち家、持ち家の割合が低く、賃貸に住みながら子育てをしている世帯が多いと思われます。お得な価格帯のサービスを用意したり、セール情報の告知に向いている可能性があります。